

桜チップキーホルダー

ねらい	身近な親しみのある桜の枝を使って、キーホルダーを作成する。 普段、目にする桜の枝も工夫によって味わいのあるキーホルダーにできることの楽しさを実感させる。
時間	1時間30分
費用	100円(1個)
対象	小学校5年生以上
可能人数	40人程度
場所	創作の館, キャンプ場
準備・道具	【参加者が用意する物】 ・軍手 ・タオル等 【ふれあいセンターが準備する物】 ・桜の枝 ・のこぎり ・バーナー ・ワックス ・はさみ ・工作用ナイフ ・サンドペーパー ・ペンチ ・ミニヒートン ・ストラップ ・新聞紙 ・火ばさみ
展開	1 用具の準備 2 集合, 人数確認 3 作り方の説明, 注意事項, 用具の配布 4 創作開始 (1) 桜の枝を選ぶ(太さ2cm×長さ6cm程度) (2) ナイフで枝の表皮を剥ぐ。 (3) 白い幹が出てきたら, サンドペーパーで軽く磨く。 (4) バーナーで, 全面を黒くなるまで焼く。 (5) 更にサンドペーパーで表面がなめらかになるまで磨く。 (6) ワックスを塗る。 (7) ミニヒートン, ストラップを付けて完成。 5 後始末と用具の返却 6 まとめ(相互鑑賞等) 7 解散
留意事項	○ 安全・健康面には十分気を付ける。 ・バーナーが固定されているか確認する。 ・バーナーを扱うときは軍手を着ける。 ・バーナーは人に向けない。傾けすぎない。 ・工作ナイフは削る場所によって刃の先端や根元を使い分ける。 ○ 桜の枝は焼くと縮むので, 細すぎず, 太すぎない部分をのこぎりで切り取る。 ○ ヒートンの取り付けは, 枝自体が細いので, キリは不適であるため, ペンチを使ってねじ込むように取り付ける。

桜チップキーホルダー

0 道具等準備するもの（センターにあります）

- 1 キリ
- 2 工作用ナイフ、ハサミ
- 3 ラジオペンチ
- 4 サンドペーパー
- 5 トーチ
- 6 ストラップ、ヒートン
- 7 ワックス
- 8 桜の小枝（材料）

研修生が用意するのは
タオル、手袋等（軍手）
のみ



1 桜の小枝を選び、表皮をナイフで剥ぐ（白色の芯の部分ができるまで）



- ・ けがをしないように十分気を付ける。
- ・ 枝の股の部分は無理をせず、サンドペーパー等で削り取る。

2 サンドペーパーで全面を削り、磨く。



3 トーチで全面を焼き（ヒートンをつける端の部分はあまり焼かない）さらにサンドペーパー磨き、ある程度ツヤを出す。

※ トーチ使用時は火の扱いに注意（火ばさみ、手袋（軍手）の使用）。



4 ストラップ装着後、ワックスを指でなでるようにつけて完成。



【色々なタイプの桜チップキーホルダー】